

Minami Kyushu University Syllabus

[illegible]

授業計画 【第11回】	【楽典・ソルフェージュ⑥】 省略記号・クレ読み、聴音
授業計画 【第12回】	【歌唱⑥】 第6学年 歌唱共通教材
授業計画 【第13回】	【楽典・ソルフェージュ⑦】 クレ読み試験
授業計画 【第14回】	【歌唱⑦】 歌唱共通教材復習および「君が代」歌唱
授業計画 【第15回】	【歌唱】歌唱実技試験
授業の到達目標	1. 楽典の習得により、読譜や記譜に必要な音楽の諸要素を理解する。 2. ソルフェージュの実践により、読譜力を向上させる。 3. 小学校の歌唱共通教材を正確に演奏し、正しい発声と明瞭な発音による歌唱技術の基礎を習得する。 * 上記の各領域ごとに試験を課す。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)
授業時間外学習【予習】	楽典では、テキストに加えて図書やインターネットを活用し、事前学習を行うことが求められる。 ソルフェージュにおけるクレ読み（音名を一定のテンポで読み上げる練習）は、読譜力を高めるために毎日数分でも練習を重ねることが重要である。 また、発声練習も日々欠かさず行うことが大切である。（45分程度）
授業時間外学習【復習】	ソルフェージュにおいては、クレ読みの練習を毎日数分間でも実践し、また発声の練習も日常的に行うことが重要である。 楽典では、特に「音程」や「調」の復習を十分に行う必要がある。（45分程度）
課題に対する フィードバック	テストや課題は評価後に返却し、解説を行う。
評価方法・基準	受講態度：30%、クレ読み試験：10%、歌唱実技試験：30%、楽典試験：30%
テキスト	全国大学音楽教育学会 九州地区学会 編 『保育士・幼稚園教諭・小学校教諭養成のための ピアノテキスト—楽典・身体表現教材 付』 (カワイ出版)
参考書	初等科音楽教育研究会『最新 初等科音楽教育法[改訂版] 小学校教員養成課程用』（音楽之友社）
備考	